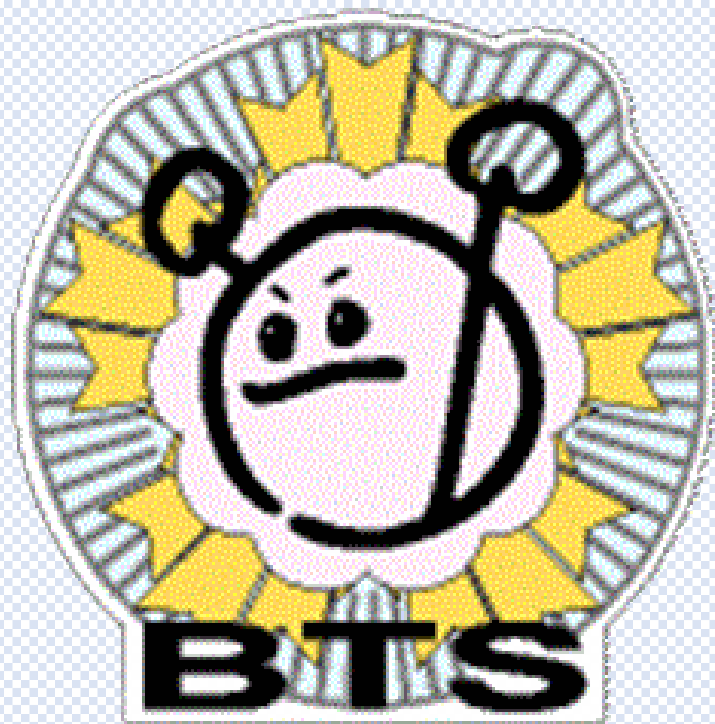


Anti-Organized Crime Campaign Center of Tokyo

*BTS*インフォメーション

Anti-Organized Crime Campaign Center of Tokyo

(暴力団関係ニュース)



令和6年8月号

公益財団法人 **暴力団追放運動推進都民センター**

暴力団関係ニュース

注:新聞等で報道された暴力団関係のニュースです。見出し及び本文は、記事のとりの標記です。

7月8日(月)

○ 四国中央市の銃撃事件・暴力幹部を蔵匿の男に懲役1年6月求刑【愛媛】

愛媛朝日テレビ

四国中央市の商業施設で男性が銃殺された事件で、殺人などの罪で起訴された暴力団幹部を住宅にかくまったとされる男に、8日、懲役1年6月が求刑されました。この事件は2024年1月、四国中央市妻鳥町の商業施設にあるカフェで、石川雄一郎さんが胸などを拳銃で撃たれて殺害されたもので、岡山市の指定暴力団・池田組の幹部組員、前谷祐一郎被告(62)が殺人などの罪で起訴されています。犯行後、愛媛県外に逃亡していた前谷被告を約1カ月半にわたり、岡山県倉敷市の住宅でかくまったとして犯人蔵匿の罪で起訴された岡山市の建設業の男(59)の初公判が8日、松山地裁で開かれ男は起訴内容を認めました。冒頭陳述で検察側は、被告は前谷被告と10年来の知り合いだったと指摘。前谷被告が被告の親族の葬儀に出席したことなどから被告が日ごろから前谷被告に恩義を感じていたなどと事件の背景を説明しました。続く証拠調べでは、事件の2日後に前谷被告が逃亡先の京都から被告に対し「覚悟してやったことだが行くところがないんじゃない」などと電話していたことが明らかとなり、検察側は被告が同僚の車で京都に居た前谷被告を迎えにいったと主張しました。検察側の被告人質問で被告は、「前谷被告が池田組の若頭だったことなどから、警察に密告すれば自分や家族になにをされるか分からないなどと感じた」などと語りました。一方、弁護側の問いに対しては「今となっては(前谷被告に)利用されたのかもしれない」などと話し、匿っていた期間には前谷被告に自首するよう促したなどと話しました。裁判は即日結審し、検察側は「他人名義の車両を使うなど捜査を免れようとしたことは厳しい非難に値する」などとして懲役1年6月を求刑しました。一方の弁護側は「犯行は個人的なつながりによるもので組などから便宜を受けたものではなく(前谷被告に)出頭も促していた」などとして執行猶予つきの判決を求めました。判決は19日に言い渡されます。

- 「お前が警察に言ったから俺らがパクられた」暴力団組員ら男 2 人を証人威迫の疑いで逮捕
rkb

「お前が警察に言ったから俺らがパクられた」などと知人の男性を脅したとして、別の事件で逮捕されていた 20 代の男 2 人が 8 日逮捕されました。証人威迫の疑いで逮捕されたのは、福岡県柳川市の飲食店経営・飯星勇哉容疑者(26)と久留米市の暴力団組員・神代光輝容疑者(28)です。飯星容疑者らは去年 11 月、筑後市に住む知人男性(33)に対して、「お前が警察に言ったから俺らがパクられた」「金を払うから丸く収めよう」となどと脅した疑いが持たれています。警察によりますと、飯星容疑者らは去年秋ごろ、薬物関係の事件で逮捕されていて、その際に男性が 2 人の関与を証言していたということです。今年 2 月、男性が「2 人に脅されている」と警察に相談したことで事件が発覚しました。取り調べに対し、飯星容疑者は「分からない」、神代容疑者は「全く関係ない」と容疑を否認しています。

- 介護給付費約 800 万円だまし取った疑い 大阪府警が今治市にある六代目山口組傘下の矢嶋組を捜索

あいテレビ

暴力団による介護給付費詐欺事件で、大阪府警が愛媛県今治市の組事務所を捜索です。8 日、大阪府警が捜索したのは、今治市にある六代目山口組傘下の矢嶋組事務所です。警察によりますと矢嶋組の組員・藤田和弘容疑者 55 歳は、大阪府貝塚市の障害福祉サービス運営会社の社長ら 3 人と共謀。去年 1 月から 5 月にかけて、障がい者に訪問介護サービスを提供したとするウソの申請をし、大阪市から介護給付費およそ 800 万円をだましとった疑いで先月、逮捕されました。藤田容疑者は運営会社に障がい者を紹介する見返りに月 100 万円近く受け取り、暴力団の資金源にしていたとみられます。警察は藤田容疑者らの認否を明らかにしていません。

7月9日(火)

- 池田組から絆會へ1億円供与か、組トップら虚偽の登記した疑いで逮捕…神戸山口組側に連携隠す狙いか

読売新聞

特定抗争指定暴力団「絆會(きずなかい)」(大阪市中央区)の不動産を担保にした金の貸し借りを巡り、虚偽の登記をしたとして、大阪府警は9日、絆會会長の金禎紀(通称・織田絆誠(よしのり))(57)、同じく特定抗争指定暴力団「池田組」(岡山市北区)組長の金孝志(同・池田孝志)(79)の両容疑者を電磁的公正証書原本不実記録・同供用容疑で逮捕した。捜査関係者への取材でわかった。捜査関係者によると、2人は共謀し、2020年2月、絆會などが所有する大阪、神戸両市の土地と建物を担保に、金禎紀容疑者が金孝志容疑者の親族から最大1億円を借りたとするうその登記をした疑い。府警は、実際には金孝志容疑者から金禎紀容疑者に約1億円が渡ったとみている。絆會は神戸山口組から17年4月に離脱して結成。池田組も20年7月、神戸山口組から独立し、両容疑者は友好関係にある。虚偽登記は池田組の独立前に行われており、府警は、神戸山口組側に絆會との連携を隠すため、親族名義を使った可能性があるとみて調べている。

7月10日(水)

- 2つの事件で男女7人逮捕「サツにチクった」「俺、ヤクザですよ」匿名流動型犯罪G通称“トクリュウ”か HTB 北海道ニュース

旭川市内で男性2人から現金を脅し取った疑いで暴力団員の男を含む男女7人が2つの事件で逮捕されました。7人はSNSなどを通じてつながる犯罪グループ＝通称「トクリュウ」とみられています。1つ目の事件、恐喝の疑いで逮捕されたのは、札幌市北区に住む旭川市の指定暴力団＝六代目山口組系、旭導会の暴力団員・荻原鳳希容疑者(22)と同じく旭川市の会社員高橋蓮容疑者(22)旭川市の自称個人事業主石田叶太容疑者、そして無職の18歳の女です。警察によりますと今年2月、無職の18歳の女は知り合いの女性から当時交際中の旭川市の20代の男性が避妊具を着けてくれないと相談を受けました。無職の18歳の女は荻原容疑者・高橋容疑者石田容疑者と共謀し示談金として20代の男性から現金を脅し取ろうとしました。18歳の女に相談してしまった男性の交際相手が警察に相談したところ、荻原容疑者ら4人は男性に対し「サツにチクった」「俺、ヤクザですよ」などと脅し現金10万円を脅し取った疑いが持たれています。2つ目の事件は今年5月に上川地方の20代の男性がSNSで知り合った20歳の自衛官の女(犯行当時19歳)に「かわいい」などとメッセージを送りました。20代の男性には交際相手がいて男性が自衛官の女にメッセージを送ったことに怒り男性の交際相手は「きもい」「近寄るな」などのメッセージを20歳の自衛官の女に送りました。1つ目の事件でも逮捕された高橋容疑者と旭川市の会社員齊藤優太容疑者と、無職の18歳の女は自衛官の20歳の女から話を聞くと4人は20代の男性に対して因縁をつけ20万円を脅し取った疑いが持たれています。1つ目と2つ目で逮捕されたあわせて7人の男女は、SNSなどで知り合った「匿名・流動型犯罪グループ」通称「トクリュウ」とみられています。自衛官の20歳の女をのぞく6人は、先月にも別の恐喝未遂の疑いですでに逮捕されていて、今回の男性2人への被害はその余罪として明らかになりました。警察は、逮捕した7人の認否を明らかにしていません。7人の知り合った経緯など含め調べを進めています。

- 倉敷市の住宅に手りゅう弾投げ込み…暴力団員を起訴・31歳男性は不起訴(岡山地検)【岡山】岡山・香川ニュース

2024年4月、倉敷市の住宅に手りゅう弾を投げ込み、窓ガラスなどを損壊した疑いで暴力団組員の男2人が逮捕された事件で、岡山地検は7月10日付で広島県福山市の指定暴力団六代目山口組傘下の暴力団員、池上龍太郎被告を爆発物取締罰則違反などの罪で起訴しました。また、同じ容疑で逮捕された31歳の男性については、不起訴処分としています。地検は不起訴の理由を明らかにしていません。

7月11日(木)

- 「トクリュウ」か 男性2人から現金脅し取った疑いで男女7人送検 被害届出しづらい内容狙う 旭川 HTB 北海道ニュース

北海道・旭川市で男性2人から現金を脅し取ったとして男女7人が逮捕、送検されました。被害届を出しづらい内容を狙っていたということです。恐喝の疑いで逮捕・送検されたのは、旭川市永山に住む会社員・高橋蓮容疑者(24)ら7人です。高橋容疑者は、旭川市の指定暴力団＝六代目山口組系の旭導会の構成員・荻原鳳希容疑者(22)や20歳の自衛官の女を含む18歳から20代の男女6人とともに、今年2月から5月の間に旭川市内で男性2人から現金10万円から20万円を脅し取った疑いが持たれています。7人はSNSなどで繋がる「匿名・流動型犯罪グループ」通称「トクリュウ」とみられていて、被害者が被害届を出しづらい内容を狙って脅していたということです。高橋容疑者を含む6人は先月、別の男性への恐喝未遂の疑いで逮捕されていました。

- 「絆會」本部事務所付近をうろついた疑い、暴対法違反容疑で「六代目山口組」傘下の組員ら2人逮捕 大阪 ABC ニュース

特定抗争指定暴力団・絆會の本部事務所周辺を徘徊した疑いで、特定抗争指定暴力団・六代目山口組傘下組織の幹部の男らが逮捕されました。暴力団対策法違反の疑いで逮捕されたのは、六代目山口組三代目弘道会傘下組織幹部、羽田力容疑者(45)ら2人です。羽田容疑者らは、7月9日から10日にかけて、特定抗争指定暴力団に指定された六代目山口組の関係者にも関わらず、大阪市中央区にある対立する「絆會」の本部事務所周辺を徘徊した疑いがもたれています。警察は、「絆會」の関係者が狙われているという情報を事前に入手して警戒を強めていたところ、本部事務所周辺を徒歩で行き来したり、車で通過したりする羽田容疑者らを発見して逮捕しました。羽田容疑者らは、警察の調べに対し、絆會の関係者を襲撃するつもりだったという趣旨の話をしています。所持品から拳銃は見つかっていないということです。特定抗争指定暴力団に指定された団体の関係者が、対立組織の事務所周辺に近づくことは法律で禁止されていて、大阪府警によりますとこの容疑で逮捕したのは全国初ということです。「六代目山口組」と「絆會」は6月下旬特定抗争指定暴力団に指定され、7月9日には「絆會」組長の織田絆誠こと金禎紀容疑者(57)が不動産を担保にした金の貸し借りをめぐり、うその登記をした疑いで逮捕されました。警察は引き続き警戒を強めています。

7月17日(水)

- 暴力団員の身元隠して口座開設・通帳をだまし取ったか 道仁会系組幹部の男を再逮捕 熊本 RKK 熊本放送

暴力団員であることを隠して金融機関で口座を作り通帳をだまし取ったとして、熊本市の男が再逮捕されました。詐欺の疑いで再逮捕されたのは、熊本市北区植木町に住む指定暴力団道仁会系の組幹部、井芹英雄(いせり ひでお)容疑者(56)です。井芹容疑者は2021年8月24日、熊本市の金融機関で暴力団員であることを隠して口座を作り、通帳1通をだまし取った疑いが持たれています。井芹容疑者は、熊本県合志市の金融機関で去年2月に同様の手口で通帳とキャッシュカードをだまし取ったとして、今年6月に逮捕されていました。警察は「捜査に支障がある」として井芹容疑者の認否を明らかにしていません。

7月18日(木)

○ 住吉会本部事務所、使用差し止め認める仮処分決定 東京地裁
毎日新聞

東京都新宿区のマンションにある指定暴力団・住吉会の本部事務所について、東京地裁が使用差し止めを認める仮処分を決定していたことが関係者への取材で判明した。東京地裁の執行官が18日午前、マンションに立ち入り、文書を掲示して公示した。住吉会は指定暴力団で全国2番目の勢力を持つ。裁判所が暴力団の本部事務所に対する使用差し止めの仮処分を決定した過去最大規模の組織とみられる。関係者によると、仮処分の対象は、新宿区新宿7のマンションに住吉会の関連企業が保有している2部屋。建物の老朽化で港区赤坂の旧本部事務所を引き払った後、都公安委員会が2023年11月、新たな本部事務所として認定していた。その本部事務所は、他団体の幹部らが頻繁に訪問するなど組織の拠点となる一方、マンション近くには学校や地下鉄の駅といった公共施設もあり、市民生活への影響が懸念されていた。こうした中、近隣住人ら約40人が今年3月29日、公益財団法人「暴力団追放運動推進都民センター(暴追都民センター)」に委託する代理訴訟制度を使って、使用差し止めを求める仮処分を申請。東京地裁は6月28日、平穏な生活を営む権利を侵害されたとする住民側の主張を認め、仮処分を決定した。決定により、会合の開催や構成員らの立ち入りなど、部屋を組事務所として利用することが禁止される。さらに、暴追都民センターは16日付で、仮処分に違反して事務所を利用した場合、住吉会側に1日当たり100万円の制裁金の支払いを求める「間接強制」も、東京地裁に申請している。暴力団の本部事務所を巡っては、神戸地裁が17~18年、神戸山口組と任侠山口組(現・絆会)に対し、本部事務所の使用を差し止める仮処分を相次いで決定した。両組織はその後、本部を移転した。警察庁によると、住吉会は23年末時点で、構成員や準構成員らは計約3500人、勢力範囲は17都道府県に及ぶとされる。構成員らの人数は、特定抗争指定暴力団・山口組の計約7400人に次いで2番目。◇移転には高いハードル 指定暴力団・住吉会の本部事務所(東京都新宿区)の使用差し止めを認める東京地裁の仮処分決定を受け、住吉会は今後、不服申し立てなどの法的手段で現状維持を探るか、移転するかを選択を迫られる。新規の移転先を確保するには高いハードルが設けられている。民間は不動産取引から反社会的勢力を排除。自治体も暴力団排除条例で学校など公共施設近くで組事務所を開くことを禁止しており、事務所開設の包囲網は狭まっている。住吉会は長年、東京都港区赤坂のビルに本部事務所を構えていた。しかし、ビルの老朽化により、関連企業が2021年12月に区分所有権を売却するなどして、新宿にあるマンションに移転した。しかし近隣住民らの反発にあい、再び本部事務所を使えなくなった。移転先の「候補」には、埼玉県日高市の建物や千葉県富里市の事務所など、これまでも会合などを開いてきた東京近県の既存の関連施設が挙がる。一方、警察幹部は「最大の経済圏の東京に本部事務所を構えることには、暴力団にとって象徴的な意味がある。住吉会も簡単には『都落ち』しないだろう」とみている。

7月19日(金)

- “風営法違反”道仁会系幹部ら 7 人を逮捕 組事務所を家宅捜索
FBS 福岡放送

無許可で接待を伴う飲食店を営業したとして指定暴力団・道仁会系の幹部の男ら 7 人が逮捕され、警察は 18 日、佐賀市の組事務所を家宅捜索しました。18 日、風営法違反の疑いで警察が家宅捜索に入ったのは、佐賀市の道仁会系の組事務所です。警察によりますと道仁会系幹部・秀島竜二容疑者ら男女 7 人は、おととしからことしにかけて佐賀市内で接待を伴う飲食店を無許可で営業をしたとして、7 月 16 日に逮捕されたました。認否は明らかにされていません。秀島容疑者らは別の人物の名義を借りて店を営業していたということです。警察は家宅捜索などで容疑の裏付けを進めるとともに、店の売り上げが暴力団の資金源になっていたとみて調べています。

- 「3人の男にからまれている」車の走行めぐりトラブル、停車させて 50 代男性の肩を…その場で逮捕、65 歳の山口組系の暴力団員「暴行した事実はない」 札幌市中央区
HBC北海道放送

18 日午後、札幌市中央区の路上で、車の走行をめぐり、トラブルになった 50 代の男性の肩を手で押したとして、山口組系の暴力団の男が逮捕されました。暴行の疑いで逮捕されたのは、指定暴力団、六代目山口組二代目大石組の組員で、住所は自称・札幌市中央区の伊藤学(まさと)容疑者 65 歳です。伊藤容疑者は 18 日午後0時 45 分ごろ、札幌市中央区南2条西8丁目の路上で、50 代の男性の肩を手で押した疑いが持たれています。警察によりますと、伊藤容疑者は車を運転中、近くを通った男性の車の走行に腹を立て、停車させました。その後、伊藤容疑者は同乗していた2人と自らの車を降り、男性と口論になると、カッとなり、犯行に及んだとみられています。すぐに男性が「3人の男にからまれている」と通報、駆け付けた警察官が調べをすすめ、その場で伊藤容疑者を逮捕しました。取り調べに対し、伊藤容疑者は「暴行した事実はない」と話し、容疑を否認しています。警察は引き続き経緯などを詳しく調べ、容疑の裏づけをすすめています。

- 無許可でFX投資募り運用益を得たか 検察:工藤会幹部の男(48)に懲役1年6か月・罰金200万円を求刑

rkb

国の許可を受けずにFXへの投資を募り運用利益を得たとされる特定危険指定暴力団・工藤会幹部の男の裁判で、検察側は19日、懲役1年6か月と罰金200万円を求刑しました。

■ 弁護側は無罪主張「故意は認められない」

起訴状などによりますと、工藤会幹部の緒方哲徳被告(48)は既に有罪判決を受けている4人と共謀し、国の許可を受けずにFX投資名目で投資家を募り資金の運用利益を得たなどとして、金融商品取引法違反の罪に問われています。これまでの裁判で緒方被告は「システムを運営していることは全く知らなかった」などと起訴内容を否認しています。19日の論告求刑で検察側は、「国民の経済の発展や投資家を守るための金融商品取引法の趣旨に反し、相応の責任に当たる」などとして緒方被告に対し懲役1年6か月と罰金200万円を求刑しました。一方、弁護側は「合法行為を前提としていたため故意は認められない」などとして無罪を主張しています。判決は9月27日に言い渡される予定です。

7月22日(月)

- 高齢女性から現金詐取の疑い 暴力団幹部の男逮捕 詐欺グループの受け子か
日テレNEWS

高齢女性から現金をだまし取ったとして、暴力団幹部の男が逮捕されました。男は詐欺グループの受け子とみられています。捜査関係者によりますと、指定暴力団住吉会系二次団体中村会幹部の松田英昭容疑者はことし5月、仲間と共謀して、東京・港区の80代の女性に息子などをかたってウソの電話をかけ、現金およそ500万円をだまし取った疑いがもたれています。松田容疑者は詐欺グループの受け子役とみられ、現金を受け取りに来る様子が、付近の防犯カメラに映っていたことなどから、関与が浮上しました。警視庁は、松田容疑者の認否を明らかにしていません。

7月25日(木)

- 「殴られて顔から出血、犯人は逃げている」30代の知人男性とトラブル、顔を何度も…男性の関係者が通報、山口組系「誠友会」の45歳を3日後に逮捕

HBC北海道放送

22日夜、札幌市白石区の30代の男性宅で、男性の顔を何度も殴り、けがをさせたとして、山口組系の暴力団の45歳の男が逮捕されました。傷害の疑いで逮捕されたのは、指定暴力団、六代目山口組五代目誠友会の組員で、札幌市中央区に住む三上和義(かずよし)容疑者45歳です。三上容疑者は22日午後10時15分ごろ、札幌市白石区の30代の知人の男性宅で、男性の顔を何度も殴り、挫傷などを負わせた疑いが持たれています。警察は、男性の関係者から「殴られて顔から出血、犯人は逃げている」などの通報を受け、捜査に着手。三上容疑者の行方を追い、事件発生から3日後の25日午前、逮捕しました。2人の詳しい関係、トラブルの原因などについては明らかにしていません。三上容疑者は取り調べに対し、容疑を認めているということですが、警察は余罪や誠友会の組織的関与などを含め、引き続き調べをすすめています。

7月26日(金)

- 無許可で女性に接待をさせていた疑いで暴力団組員の男逮捕 宮城・石巻市

tbc東北放送

宮城県石巻市内で風俗営業の許可を得ずに飲食店を営業し、女性従業員に客の接待をさせていたとして、暴力団組員の男が逮捕されました。警察は、店の売上が、暴力団の資金源となっていたとみて捜査しています。風営法違反の疑いで逮捕されたのは、宮城県石巻市千石町の指定暴力団住吉会系組員で飲食店経営の野崎玄貴容疑者(29)です。警察によりますと、野崎容疑者は、既に逮捕されている宮城県石巻市立町2丁目の飲食店「ミックスパーシェリ」経営者の男と共謀し、4月16日から17日までの間、「ミックスパーシェリ」で県公安委員会に風俗営業の届けを出さずに無許可で飲食店を営業し、女性従業員に、客の接待をさせていた疑いが持たれています。警察が、捜査を進めていたところ、26日夕方、野崎容疑者が警察に出頭してきたということです。警察は、捜査に支障が出るとして、野崎容疑者の認否を明らかにしていませんが、店の売り上げが、暴力団の資金源になっていたとみて、調べを進めています。

7月29日(月)

- 「恐喝の指示はしたが強盗の共謀はしていない」30 代男性に大けがさせ腕時計奪った強盗傷害の住吉会系組員の 34 歳男 初公判で起訴内容否認 仙台地裁

tbc東北放送

去年 5 月、仙台市内のコインパーキングで男性に大けがをさせたうえ腕時計を奪ったとして強盗傷害などの罪に問われている首謀者の男の裁判員裁判が始まり、男は起訴内容を否認しました。強盗傷害などの罪に問われているのは、仙台市青葉区台原 6 丁目の指定暴力団住吉会系組員・平間利幸被告(34)です。起訴状などによりますと、平間被告は去年 5 月、実行犯の男 2 人と共謀し、太白区長町のコインパーキングで、30 代の男性に骨折などの大けがをさせたうえ、時価 80 万円相当の腕時計を奪ったとされています。29 日仙台地裁で開かれた裁判員裁判の初公判で、平間被告は「強盗傷害について共謀した事実はない」と起訴内容を否認しました。冒頭陳述で検察側は、平間被告が被害者から偽物の腕時計を担保に金を借り、その腕時計を奪うことで借金の返済を免れようとしたうえ、被害弁償させ、大金を得ようと計画していたなどと指摘。首謀者として実行犯 2 人に凶器を準備するよう指示を出していたと述べました。一方、弁護側は、「恐喝の指示はしたが強盗の共謀はしていない」などと反論しました。この事件では実行犯の男 2 人がすでに実刑判決を受けています。

- コカイン密輸の疑いで暴力団幹部を逮捕 ほかの密輸事件も合わせ組織的な犯行か～埼玉県警 日テレ NEWS

メキシコから営利目的でコカインを密輸したとして、暴力団幹部の男が逮捕されました。また、男と交友関係のある男女 2 人が別の密輸事件で逮捕されていて、警察は 2 つの事件を暴力団による組織的犯行とみて調べています。警察によりますと、指定暴力団住吉会系傘下組織幹部の東田功容疑者(50)は去年 1 月、仲間と共謀してメキシコの郵便局からコカインおよそ 200 グラム、末端価格 500 万円相当をさいたま市の自宅宛てに郵送し、営利目的で密輸した疑いが持たれています。コカインは市販されているチョコの中に袋に入った状態で持ち込まれていて、去年 2 月、東京税関が郵便物からこれを見つけ、発覚したということです。警察は東田容疑者の認否を明らかにしていません。この捜査の過程で、東田容疑者と交友関係にある男女 2 人がタイの郵便局からケタミンを郵送し、営利目的で密輸したとして逮捕されていて、警察は 2 つの密輸事件を暴力団による組織的な犯行とみて詳しい背景を調べています。

- 【元警察官の銃撃事件】「実行犯逃走のバイク運転したが、殺意なく共謀していない」殺人未遂罪に問われた道仁会系組幹部の男(40)初公判で

rkb

14 年前、福岡県大木町で元警察官の男性が銃撃された事件の裁判。殺人未遂の罪に問われた指定暴力団道仁会系の元組員の男は 29 日の初公判で、起訴内容を一部否認しました。

■起訴内容を一部否認

起訴状などによりますと、指定暴力団・道仁会系の元組員松本武志被告(40)は、組幹部らと共に共謀して 2010 年、福岡県大木町で、対立していた暴力団の幹部だと誤認して元警察官の男性を銃撃し、重傷を負わせたとして殺人未遂の罪に問われています。29 日、福岡地裁で行われた初公判で、松本被告は「実行犯が逃走するバイクを運転したが、自分自身に殺意はなく共謀はしていない」と起訴内容を一部否認。検察側は冒頭陳述で「組織的な犯行であることなどを知っていて、重要で不可欠な役割を担った」などと主張しました。一方、弁護側は、「事件の計画に全く関わっておらず、共謀は成立しない」と主張しました。

7月30日(火)

- 「挨拶がない」と飲食店でトラブル 頭突きをするなどして顔見知りの男性にけがさせたか 山口組系組員と知人の男を逮捕

rkb

飲食店で会った顔見知りの男性に「挨拶がない」などと因縁をつけ、頭突きするなどしてけがをさせたとして、特定抗争指定暴力団「六代目山口組」系組員の男ら 2 人が逮捕されました。傷害の疑いで逮捕されたのは、福岡市博多区に住む特定抗争指定暴力団「六代目山口組」系組員の古川柊容疑者(24)と、福津市に住む職業不詳の藤村泰地容疑者(25)です。古川容疑者と藤村容疑者は先月 14 日未明、福岡市博多区中洲の飲食店で、藤村容疑者の顔見知りの男性(21)の顔面に頭突きをしたり、殴ったりして、顔面を打撲する全治 5 日間のけがをさせた疑いが持たれています。警察によりますと、藤村容疑者らは別グループで飲食していた男性に対し、「挨拶がない」などと因縁をつけ、トラブルになったということです。男性が警察に被害を届けて事件が発覚しました。取り調べに対し、古川容疑者と藤村容疑者は黙秘しているということです。

- 交際相手の小学生の息子にかみついた暴力団組員の男逮捕 八代市から 6 月に情報も kkt! くまもと県民テレビ

交際相手の小学生の息子にかみつくなどしてけがをさせた疑いで、暴力団組員の男が逮捕されました。傷害の疑いで逮捕されたのは、八代市古城町の指定暴力団六代目山口組系の組員・城戸将太容疑者(29)です。城戸容疑者はことし 6 月上旬から中旬にかけて、八代市内のアパートで交際相手の小学生の息子に胸をつまんだり太ももをかんだりする暴行を加え、けがをさせた疑いがもたれています。八代市から 6 月上旬に「養育環境について気になる児童がいる」と情報が寄せられ、警察が捜査を進めていました。警察は、捜査に支障が出るとして城戸容疑者の認否を明らかにしておらず、日常的な虐待がなかったかどうかについても調べる方針です。

- 違法なスロットやポーカー賭博の収益 200 万円受け取った疑い、組員の男ら 2 人逮捕 MBC 南日本放送

違法なスロットやポーカーなどの賭博で得た収益と知りながら、現金あわせて 200 万円を受け取った疑いで暴力団幹部ら男 2 人が逮捕されました。組織犯罪処罰法違反の疑いで逮捕されたのは、指定暴力団六代目山口組の鹿児島市の傘下組織幹部の自称・松下光生容疑者(66)と、薩摩川内市宮崎町の無職・児玉葵容疑者(38)です。鹿児島県警によりますと、2 人はことし 1 月から 5 月までの間に、スロットやポーカー、バカラといった違法な賭博で得た収益と知りながら、その一部現金あわせて 200 万円を受け取った疑いがもたれています。県警は、ことし 5 月と 6 月に鹿児島市の賭博店の従業員 3 人と客の男 2 人のあわせて 5 人を逮捕していて、その捜査から今回の 2 人が浮上り、30 日に逮捕しました。暴力団幹部の松下容疑者が受け取った現金 90 万円は、賭博店の用心棒代とみられています。県警は 2 人の認否や関係性について「捜査に支障がある」として明らかにしていません。県警は今後、金の流れなどをさらに調べる方針です。

7月31日(水)

- 詐欺集団の“リクルート役”暴力団組員 22 歳の男逮捕 80 代女性から 100 万円詐取か テレ朝 news

80 代の女性から孫を装って現金 100 万円をだまし取ったとして暴力団組員の男が逮捕されました。男は詐欺グループの「リクルート役」とみられています。指定暴力団稲川会系組員の横村翼容疑者(22)は去年 9 月、仲間と共謀し、80 代の女性から現金 100 万円をだまし取った疑いが持たれています。警視庁によりますと、女性の孫を装った男が「仕事でミスをした。金が必要」などと嘘の電話をし、別の男が女性の家を訪れて現金を受け取り、回収役にその金を渡していたということです。横村容疑者はリクルート役とみられていて、「稼げる仕事がある」などと知人を勧誘し、受け子役らを集めていたということです。横村容疑者は「何も知らない」と容疑を否認しています。

8月2日(金)

- 「会長車」をウソの内容で登録か、六代目山口組系二次団体の会長ら逮捕
日テレ news

車の所有者や住所を偽ってウソの自動車登録をしたとして、六代目山口組系暴力団の会長の男ら 2 人が逮捕されました。捜査関係者によりますと、指定暴力団六代目山口組系・落合金町連合の会長、佐藤光男容疑者は去年 3 月、組員の忽滑谷翔一容疑者と共謀して、実際は佐藤容疑者が使う車を忽滑谷容疑者のものだと偽り、ウソの住所を使って自動車登録した疑いが持たれています。車は中古車販売店を通じて、忽滑谷容疑者が自身の名義で購入したものでした。調べに対し、佐藤容疑者は「なぜ罪になるかは全く知りません」、忽滑谷容疑者は「今は話したくありません」と供述し、いずれも容疑を否認しているということです。

8月5日(月)

- 「お前の通帳とキャッシュカードを渡せ」30 代知人男性から脅し取り、ATMから 18 万 5000 円盗む 恐喝などの容疑の 28 歳暴力団員の男“黙秘”

HBC北海道放送

今年4月、30 代の知人男性から脅し取ったキャッシュカードを使い、ATM(現金自動預け払い機)から現金 18 万 5000 円を盗んだとして、28 歳の暴力団員の男が逮捕されました。恐喝と窃盗の疑いで逮捕されたのは、札幌市白石区北郷1条2丁目に住む六代目山口組二代目大石組構成員、高橋翔太容疑者 28 歳です。高橋容疑者は4月、札幌市豊平区の飲食店で、30 代の知人男性に対し「お前の通帳とキャッシュカードを渡せ」と脅し取り、6月 14 日豊平区内のコンビニエンスストアにあるATMから現金 18 万 5000 円を引き出して盗んだ疑いが持たれています。警察によりますと、現金を引き出された男性が「暴力団員からキャッシュカードと通帳を取られた」などと警察に相談したことで事件が発覚。その後の警察が裏づけ捜査を進め、5日高橋容疑者を逮捕しました。取り調べに対し、高橋容疑者は黙秘しています。警察は、脅し取った金の流れなど事件の詳しい経緯を調べています。

- 「首謀者実行犯に比べると従属的関与」組幹部らと共謀し元警察官の男性を銃撃した指定暴力団道仁会系組幹部に懲役 7 年判決

rkb

14 年前、福岡県大木町で元警察官の男性を銃撃し、重傷を負わせた指定暴力団・道仁会系の元組員の裁判で福岡地裁は、5 日、男に懲役 7 年の判決を言い渡しました。判決によりますと、指定暴力団・道仁会系の元組員松本武志被告は、2010 年、大木町で、ほかの組幹部らと共謀して対立していた暴力団の幹部と誤認した元警察官の男性を銃撃し、重傷を負わせました。5 日、福岡地裁の今泉裕登裁判長は犯行について「反社会的な動機に基づく、人の生命を奪う危険性の高い悪質なもの」と指摘。そのうえで、共犯者の逃走のためにバイクを運転するなどした松本被告について、「果たした役割は重要なもの」としながらも、「首謀者や実行犯に比べると従属的な関与にとどまる」として、松本被告に懲役 7 年を言い渡しました。